

— お客様とSMTを結ぶ —

1995 春 NO.7

●1995年4月1日発行

# com-mu-ni-ca-tion bul-le-tin

com-mu-ni-ca-tion bul-le-tin

SMT

住友金属テクノロジー株式会社

本社 ● 尼崎市扶桑町1番8号 ☎660

☎06-489-5778 FAX06-489-5799

## SMTのOCTG事業部を紹介します。

**春一番** もすでに舞い、コートを仕舞う季節になりましたが、みなさまにはいかがお過ごしでしょうか。

さて今回は、住友金属の伝統ある鋼管製造部門とともに、世界最高水準を誇る油井管用継手の開発・評価試験・技術サービスを担っている当社OCTG(Oil Country Tubular Goods)事業部をご紹介します。当事業部は、油井管用継手の開発・評価試験を担当する開発部と、世界中の油井現地および供給基地で技術サービス・技術指導を担当する技術サービス部の2部門から構成されています。当事業部ではより一層の技術サービス水準向上を目指してISO9001品質保証システムの認証取得活動を展開し、本年4月7日に取得いたしました。ISO9001の認証取得は、国内の試験・研究機関としては初めてのケースです。

### 継手性能評価試験

油井管用ねじ継手に要求される性能は主として気密性能・耐食性能・耐焼き付き性能ですが、油田開発の進展につれて埋蔵環境の劣悪化が進み、また地球環境保全の立場からも油井管および継手に要求される性能は年々厳しくなっています。また経済性への要求も強く、性能と経済性の両立を永遠の課題として取り組んでいます。

継手性能評価試験では、各種の試験装置を駆使し実物大の試験片を使って油井内(地中)での熱サイクル(温度)、内外圧、振り・曲げ応力、腐食条件などの複合条件をシミュレートします。これに

よって、油井管・継手に関して真にお客様の必要とされるデータを提供することが可能になったのです。

### 開発業務

ねじ継手の開発にあたっては、スーパーコンピュータを駆使した有限要素法(FEM)解析や、CADによる図面製作を行っています。また、石油公団の委託研究プロジェクトにも積極的に参画し、技術レベルの向上に努めています。

### 技術サービス

近年の開発途上国では国策として国内生産と技術振興が奨励され、従来日本国内で処理されていた油井管のねじ継手加工は、特殊材質・特殊形状品を除いて海外現地で加工されるようになってきました。

にもかかわらず最終責任は鋼管製造メーカーにあるため、海外現地加工品の品質管理・納期管理・コスト管理は今後ますます重要な課題となっています。当事業部では、住友金属のパートナーとして海外加工先への技術指導および油井管に関する技術サービスを担当しています。とくに気密性や耐食性の高い継手の使用にあたっては細心の注意と配慮が必要であり、使用条件や使用方法についてエンドユーザーとの密接な意志疎通を行うため、海外の油井現地やその周辺の供給基地に出向いてきめ細かなフィールドサービスを行っています。

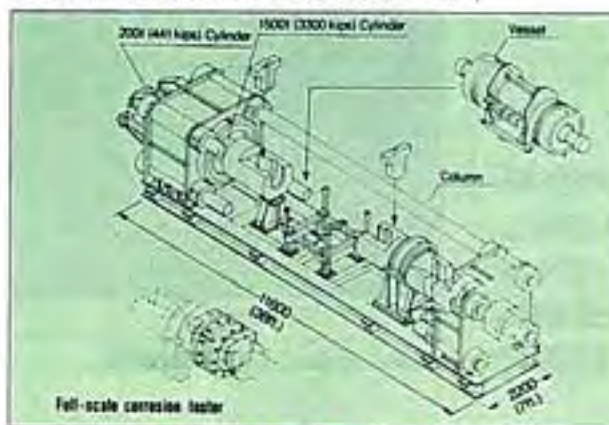


●海底油田掘削リグ

### 「ISO9001」シリーズの認証取得

当事業部では海外向けにねじ継手用ゲージ等の販売も行っており、品質保証体制の向上を図るために、

開発・評価試験業務とあわせて本年4月7日に(財)日本品質保証機構からISO9001品質保証システムの認証を取得いたしました。



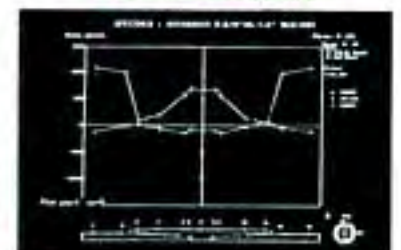
●実物大試験片を使った腐食試験装置のイラスト



●ISO9001登録認定書



●有限要素法(FEM)解析(左)と応力分布



## 阪神大震災へのお見舞御礼

このたびの阪神大震災に際しまして暖かいお見舞と励ましを賜わり厚く御礼申し上げます。損傷した設備や機器は完全に復旧し平常通りの操業いたしております。大変ご心配、ご迷惑をおかけいたしました。お礼方々平常操業のご案内を申し上げます。

住友金属テクノロジー株式会社 ● 代表取締役社長 行俊照夫